

閲覧資料紹介  
『戦記 甲府連隊』  
『甲府聯隊写真集』

各地の徴兵事務は、連隊区司令部が行っていた。神奈川県の場合、甲府連隊区に属し、甲府連隊区司令部が徴兵事務を行っていた。その後一九四一（昭和一六）年に、横浜連隊区司令部が置かれ、横浜の徴兵事務は横浜で行うようになったが、横浜に連隊の駐屯はなかった。

横浜出身者の多くは、甲府連隊に入営した。もちろん、横浜出身の兵士は、近衛や他の様々な部隊にも配属されたが、横浜にとっての郷土部隊といえは甲府連隊ということになる。したがって、横浜出身兵士の戦争体験の概略を知るには、まず甲府連隊の歩みからたどるのがよいだろう。

甲府連隊は、一九〇五（明治三八）年に編成された歩兵第四九連隊が、一九〇九年に甲府に移駐して来たことから始まる。同連隊は、一九三六（昭和一一）年に満州に派遣されて、国境警備などの任務につく。翌年、日中戦争の開戦後九月に、甲府の留守隊によって歩兵一四九連隊が新たに編成される。同連隊と他の三連隊によって第一〇一師団が編成され、上海に派遣された。さらに、一九三九年に歩兵第二一〇連隊が甲府で編成された他、旭川で山梨・神奈川両県出身者によって歩兵第二二〇連隊が編成されて、両連隊は北

支に派遣された。

これら四連隊は、その後厳しい戦場で多くの犠牲を出すことになるが、その歩みを記録したのが、『戦記 甲府連隊 山梨・神奈川出身将兵の記録』と、『甲府聯隊写真集』である。

前者は、サンケイ新聞甲府支局の記者だった樋貝義治が、一九六四年にサンケイ新聞甲府支局から刊行、その後一九七八年にサンケイ新聞社から再刊された著作である。甲府編・満州編の他、日中戦争開戦後の各連隊の歩みが、詳細に記述されている。

後者は、樋貝も刊行委員会に加わって、一九七八年に国書刊行会から刊行された写真集である。各連隊ごとに写真と簡潔な説明文によってその歩みが紹介されている。各連隊の概略を知るには、格好の文献といえる。

もう一つ興味深い文献を紹介しておきたい。先に第一四九連隊に関連して触れた第一〇一師団の師団長伊東政喜の日記が、『第百一師団長日誌 伊東政喜中将の日中戦争』（古川隆久・鈴木淳・劉傑編、二〇〇七年、中央公論新社）と題して刊行されている。上海方面の戦闘では、中国軍の頑強な抵抗で激しい戦闘となり、作戦もなかなかうまくいかなかった様子がうかがえる。もちろん、第一四九連隊にも言及されている。

以上の文献は、いずれも書庫出納であるが、当資料室で請求して閲覧することがができる。

（羽田博昭）

《市史資料室たより》

【横浜市史資料室ミニ展示】

明治大正のおもかげ

—新収・倉田茂男家資料—

会期：開催中～4/13（土）

時間：午前9時30分～午後5時

◎入場無料

会場：横浜市西区老松町1番地

横浜市中心図書館地下1階

横浜市史資料室展示コーナー

休室日：4月7日（日）

内容：明治3(1870)年吉田町で古着商「駿河屋」を開業し関東大震災の前年である大正11(1922)年に店をたたんで山元町に転居した倉田家三代（幸吉・弥太郎・勇吉）の資料を展示で紹介いたします。

【新刊紹介】

『横浜市史資料室 紀要』第9号

500円（税込）

〈目次〉

特集 / 家族の記録から見る横浜の近現代史 / 講演会の開催にあたって / 昭和前期都市横浜の世相と家族 - 横浜市磯子区の時計店主の日記から / 戦地から送られた家族への

便り / 兵士と家族の暮らし - 横浜の銃後 / 海苔養殖の「高度成長」と漁家経営 - 金沢区柴町齊田家の事例 / 横浜市史資料室の活動記録 / 資料を寄贈していただいた方々

【寄贈資料】

- 1 小川協子様  
米軍書簡 他 14件
- 2 大網敏雄様  
大網敏雄資料追加 22件
- 3 小林 平様  
小林小太郎家資料・図書追加 14件
- 4 小沼利光様  
横浜開港百年祭関係写真 48枚
- 5 平島照代様  
木箱 1個  
「第14574号酸素防毒面改昭和19年3月製相模海軍工廠」表示有り
- 6 渡邊一夫様  
写真 接收告知の看板 他 7件
- 7 木村利子様  
前川家および平沼銀行関係写真 4枚
- 8 横浜市職員共済組合  
職員共済組合設立準備関係書類等 13件
- 9 若林昌芳様  
横浜市新庁舎落成記念文鎮 他 2件
- 10 堀井佳子様

横浜大空襲 学童疎開(カセットテープ) 1件

【資料提供のお願い】

当資料室では昭和期の横浜に関する国内外の資料の収集・保存・調査研究および公開を行っています。昔の街並みや行事の写真、古い絵はがき、パンフレット、ポスターなど横浜を記録した資料をお持ちの方はぜひ御連絡ください。次世代の市民に引継ぎます。

【休室日変更のお知らせ】

平成31年4月より  
毎週日曜日及び横浜市中央図書館休館日となります。よろしくお願いたします。

◇ 休室日の御案内 ◇

毎週日曜日及び  
4/15(月)、5/20(月)  
6/17(月)～6/20(木)、  
7/16(火)